

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
TEL：03-5253-8111 内線42361
アドレス：<https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和8年1月13日

リコール届出番号	5761	リコール開始日	令和8年1月14日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 設楽 元文 問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	車載式故障診断装置（エンジンコントロールユニット）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	車載式故障診断装置において、エンジンコントロールユニットのプログラム検討が不十分なため、外部診断機（スキャンツール）にエンジン停止時の負荷計算値が正しく表示されない。そのため、保安基準に適合しない。		
改善措置の内容	全車両、エンジンコントロールユニットのプログラムを対策仕様に書き換える。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	8BJ-RE46J	「XSR125」	RE46J-001001～RE46J-006097 令和5年9月6日～令和7年5月15日	4,709 台	
	8BJ-RE45J	「YZF-R125」 「MT-125」	RE45J-001001～RE45J-003792 令和5年8月14日～令和6年2月6日	2,118 台	
	8BK-RG86J	「YZF-R15」	RG86J-001001～RG86J-002300 令和5年8月7日～令和5年12月25日	844 台	
	（計3型式）	（計4車種）	（製作期間の全体の範囲） 令和5年8月7日～令和7年5月15日	（計 7,671 台）	

（備考）リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。